

第697号
5月号/2024年

群馬中央医療生活協同組合
発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1
発行人 長谷川敦子 TEL 027-265-3531
編集 ぐらしと健康編集委員会 FAX 027-265-3532
http://www.kyouritsu.org/

定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

医療費でお困りの方ご相談ください
無料・低額診療事業を行っています

- 前橋協立病院 TEL:027-265-3511
- 太田協立診療所 TEL:0276-45-4911
- 前橋協立診療所 TEL:027-231-6060
- 桐生協立診療所 TEL:0277-53-3911
- 協立歯科クリニック TEL:027-265-6601

くらしと健康

老いも若きもお花見交流会



上川支部 支部長 荒木 兼男

3月30日(土)前橋市上佐鳥町の西原集会所前の広場にて上川支部主催のお花見交流会が開催されました。当日は、大人35名、子ども20名が参加し大にぎわいのイベントになりました。

毎年恒例のお楽しみ

今では恒例行事となった上川支部主催のお花見交流会が今年も開催されました。抱っこされている赤ちゃんから高齢の方まで幅広い年代の方が参加されました。西原集会所は住宅街にあります

美味しい食べ物で盛り上がり

お昼を挟むお花見のメインは、バーベキューです。男性が炭火をおこし、肉焼き係を担いました。一つの火を囲み数人で肉を焼く作業でも会話が盛り上がり



ゴザをしいて青空の下でのお花見

「仕事は何をしてるの?」など初対面でも、話に花が咲きます。ゴザ席では、焼けた肉をつつきながら会話が盛り上がりです。支部の運営委員の数が、わかめご飯と豚汁、ブロッコリーサラダ、牛スジ煮を作りふるまってくれました。今年は、携帯用のピザ釜も準備され、会場でも子ども達がピザ生地を伸ばし、思い思いのピザを焼きました。本格窯で焼



ピザ生地を伸ばす子ども



本格ピザ焼き窯で加熱の様子



お肉やポップコーンを焼いている様子

「子どもたち同士も交流」食事を早々にすませた子どもたちは、支部の運営委員からシャボン玉やお菓子をもらい広場で盛り上がりつづけていました。地元以外の子どももおり、学校以外で子ども同士が気兼ねなく大声で盛り

子どもたち同士も交流

食で繋がる地域

今回、年齢に関わらず多くの人がお花見交流



お菓子をもらい喜ぶ子どもたち

上げられる機会となりました。交流会が終わり解散した後も、遊びあう子どもたちやそれを見守る親の姿がありました。最後は、地域で野菜を育てている組合員宅にお邪魔し野菜の収穫体験をさせていただいたようです。

支援策を強くしていくことが必要です。能登半島地震は、避難者約1万4千人、液化化現象等による家屋損壊は、約6万2千25棟にも及んでいます。石川県で241人、輪島市103人、水道、電気などインフラの消失により、なかにはビルやハウスの中で寒さに耐えて生活せざるを得ない深刻な状況もあります。飲料水があるかどうか(能登島)水の供給、仮設住宅の充実、医療・介護の人的体制の強化、特別養護老人ホームの逼迫の解消等自治体、国で緊急に力を注がなければなりません。岸田政権は、被災者支援策より、大軍拡には2023年度から5年間に軍事費「防衛」予算43兆円(過去5年間総額の1.6倍)を投入し、23年度には前年度比約1.5倍の約6兆8000億円(さらに2023年末の臨時国会に提案された補正予算では、8130億円の軍事費を追加)これだけの軍事費に投入する分は、能登半島地震への支援策を充実すべきです。沖縄辺野古基地建設の防衛省の当初見積額(3500億円)工事進捗率14%に過ぎないのに、実際は、90M以上軟弱地盤対策が必要となり9300億円に引き上げたと報じられています。これから見込み額工事費は「底無し」と言われています。能登半島地震への被災者救済予算1167億円の比は約8倍の米軍のための辺野古基地予算と見られます。岸田政権は、米軍と日本を戦争で優先していることが明らかです。笠原(真)

ちやうしんき

能登半島地震は1月14日発生から4ヶ月が経過し、日々大きな被害の拡大が懸念され、被災者の苦難が浮き彫りとなり、一層の支援が必要とされています。

わたしたちの理念:「一人ひとりのいのちが大切にされ、平和と人権が尊重されるまちづくり」に貢献します。

2024年度基本方針案ダイジェスト

2024年度スローガン

憲法を守り生かし、誰一人取り残されない、平和で健康に暮らせる社会をめざす

2024年度基本方針

特に重点とする課題

- ・新病院建設をはじめ事業と運動を継続させていくために幅広い人たちに増資を呼びかけます。
- ・必要利益目標達成に向けて、医療・介護活動方針のもと、全職員参加の経営活動をすすめます。
- ・楽しくやりがいにつながる活動を旺盛に展開し、新たな組合員の参加を広げます。
- ・地域・支部では日常的な組合員同士のつながりを強めるための訪問行動を重視し、いざというときに気にかけて助け合える地域づくりをめざします。
- ・医科・歯科・介護の連携を強め、生きることに直結する「食べる」ことの支援をすすめます。
- ・自然災害の新たな状況をふまえ全ての事業所で事業継続計画の策定・更新をすすめます。
- ・診療報酬・介護報酬改定へ適切に対応し、事業活動の質向上及び経営改善につなげます。

各分野の活動

(1) 安心のネットワーク(つながり)を広げる

- ・多種多様な楽しい活動を創造し、地域住民の安心した暮らしを支えています。
- ・健康講座や健康チェックに加え、つながりや安心できる地域での暮らしから生まれる健康づくりを重視していきます。
- ・居場所づくりの活動は、自分たちで場所の確保をする他、公共の場を活用した定時定点の集いの場としての居場所作りもすすめていきます。
- ・これまでの活動にとらわれない活動を模索し、多様な方々が参加できる環境をつくっていきます。
- ・若い世代の参加を広げる為、対象を意識した活動計画や情報発信を盛り込んでいきます。

(2) 地域まるごと健康づくり

- ・楽しく参加できる健康づくり活動として、フレイル予防・オーラルフレイル予防の活動を広げます。
- ・組合員と職員、その他団体と共同の取り組みで、健康チェックや健康相談会などの企画を開催します。
- ・ぐんままるごと健康チャレンジ・キッズチャレンジを組合員以外にも広げます。
- ・地域住民を巻き込んだ企画を開催し、医療福祉生協の健康づくりを地域に広く伝えていきます。

(3) くらしの助け合いの輪を広げる

- ・地域での対話を大切に、一人ひとりのくらしの困ったに寄り添える活動を大切にします。
- ・組合員どうしの「ちょっと困った」を解決するための活動を強化・整備していきます。
- ・組合員の「何かしてみたい」や「こんなことであればできる」とおし参加活躍の場を広げます。
- ・生活困窮者支援の取り組みを大切に、他団体や自治体と協力して実施します。

【3】事業・経営活動

(1) 医科・歯科事業

<前橋協立病院>

- ・在宅医療の拡充を図り、かかりやすく相談しやすい外来機能を発揮します。
- ・新病院建設に向けて、医療活動方針と経営戦略を一体的にすすめるための医療活動の転換及び移行を全職員ですすめ、経営基盤を確立させます。
- ・6月に公益社団法人「日本医療機能評価機構」による病院機能評価を受審します。

<太田協立診療所>

- ・原則、どんな患者(利用者)さんも受け入れる方針を継続します。
- ・外部医療機関(特に急性期病院)からの患者紹介に即時に対応します。
- ・外部のケアマネジャー等からの紹介に迅速に対応します。
- ・外来対応医療機関の機能として、発熱患者さんへの対応を継続します。
- ・太田協立診療所グループのネットワーク(法人内事業連携)で組合員の生活を支えます。
- ・「医療介護なんでも相談会」を自治会や包括支援センターとの連携で開催します。

<前橋協立診療所>

- ・感染対策はこれまで通り徹底し、発熱外来を継続します。
- ・患者さんの気持ちに寄り添うことを心がけ、来てよかったと思ってくれる診療所を目指します。
- ・在宅患者さんの紹介を断らずに対応します。急性期病院から紹介された患者さんのフィードバックを継続して行い、連携強化に努めます。
- ・在宅医療の充実のために、多職種協働で対応するチームづくり・連携の強化をすすめます。
- ・2024年度も自治会とも連携し地域行動を継続し行います。

<桐生協立診療所>

- ・決して断らない方針の実践と外部の訪問看護事業所との連携強化により、在宅医療を拡充します。
- ・法人内の医療介護連携により、在宅を支える一体のサービスとして在宅生活を支えます。
- ・無料低額診療の周知を進めると共に社会資源を利用しながら、一人一人の生活再建に取り組みます。
- ・まちかど健康チェックを毎月開催し、地域の予防活動をすすめます。

<協立歯科クリニック>

- ・誰もが8020・生涯28を達成できるように支えます。
- ・組合員・地域住民が口腔機能を獲得・発達させ、維持できるように支えます。
- ・格差・貧困、超高齢社会における様々な困難を抱える人々に寄り添う医療を実践します。
- ・事業継続のための必要利益を確保、組織を強化するために加入・増資活動に取り組みます。

(2) 訪問看護事業

- ・住み慣れた地域で暮らし続けたいと願う気持ちに寄り添い在宅療養を支えます。
- ・介護者への配慮も欠かさず療養生活をサポートできるように努めます。
- ・在宅療養を支援できるよう事業所間の連携を強めます。
- ・県と医療措置協定を結び、感染症に罹患した利用者に対して早期回復に向けた看護を行います。

(3) 介護事業

- ・「利用者の人権を守る」ことを中心に据えた介護活動を実践します。認知症ケアでは認知症の人を中心に据えた介護の実践を強めます。
- ・外部環境の変化に対応した多様な人材確保策を実施し、そのための処遇の見直しも検討していきます。
- ・内部・外部連携を強め、各事業の強みを発信し、連携強化及び経営の安定化につなげます。

(4) 選ばれる事業利用

- ・組合員は事業を支え、魅力を伝えるパートナーとして位置づけ、事業の参画の機会を設けていきます。
- ・医科歯科診療所は、院所利用委員会活動と協力し、利用しやすい運営を組合員とともにすすめます。
- ・事業所は、組合員や住民の拠点となり、医療生協の事業所としての強みを打ち出していきます。
- ・介護事業所は、事業所の強みや特徴、医療との連携で生活を支える重要な役割を担っていきます。
- ・事業所では、患者さん・利用者さんの立場に立ち、接遇を重視します。

(5) 法人の運営・管理に関する課題

- ・職場責任者の負担軽減と一元管理を目指し、勤怠管理業務の効率化を図ります。
- ・2024年度報酬改定で賃上げ促進のために位置付けられる保険点数・単位を活用し、職員の処遇改善を進めます。

【4】医療生協を強化する取り組み

(1) 仲間増やし 年度目標 1,200人

- ・多彩な企画への多様な人たちの参加を通して医療生協の魅力を伝え、新たな仲間を迎えます。
- ・事業所では「組合員になって利用を」を呼びかけ、組合員利用率を高めます。
- ・支部では組合員訪問を定例化し、名義変更などの手続きをすすめます。

(2) 出資金増やし 年度目標 1億円(寄付含め)

- ・新病院建設に向け3年間で3億円を集める運動の初年度として、1億円の増資・寄付を目指し、より広い人たちに呼びかけます。
- ・口座振替を利用した積立増資者を増やします。
- ・機関紙未配布組合員への増資や寄付の呼びかけは、情報発信及びつながりづくりとして位置づけ、機関紙郵送や未配布地域訪問を支部・地区で具体化します。

(3) 班づくり

- ・「健康づくり・まちづくり」の取り組みの具体化として班づくりをすすめます。

(4) 担い手づくり

- ・支部は世代を超えた楽しい行事や企画を地域にみえる形で継続し、組合員一人ひとりの「活躍の場」をつくります。支部独自で困難な場合は地区で具体化します。
- ・「活躍の場」でつながった人たちに、機関紙配布や企画・行事の運営など「できることから手伝ってもらおう」ことで担い手づくりにつなげます。

【5】事業と運動を担う人づくり

(1) 医師の確保と養成

- ・前橋協立病院と前橋協立診療所では、在宅診療と外来診療を柱とした医師研修を充実させます。
- ・前橋協立診療所では家庭医(地域住民の健康のために働く総合診療医)養成を進めます。
- ・学生の実習受け入れや広報を強化し、私たちの医療に共感する学生を増やします。

(2) 職員育成・職場づくり

- ・誰もが大切にされ、働き続けられる事業所になるよう職場づくりに取り組みます。
- ・職員一人一人が理念と働きがいを感じられるような職員育成を援助します。
- ・新入職員を含めた全職員が職場づくりの主体となれるような事業所を目指します。
- ・職責者研修会、主任者研修会をそれぞれの役割の違いを踏まえて開催します。
- ・MBO(目標管理)を職場づくりのツールとなるような位置づけと活用をすすめます。
- ・ハラスメントにより職員が嫌な思いをしないよう、医師を含めて研修をすすめます。
- ・職員のメンタルヘルス対策に継続して取り組みます。
- ・何でも相談窓口(職場づくりサポート窓口)について継続協議します。
- ・通信教育について職員育成に効果的に活用できるよう検討します。
- ・組合員職員合同研修会を開催します。

【6】平和で公正な社会づくり

(1) 日本国憲法を守り平和な社会をめざす

- ・基地問題や防衛費の増額などについて職場や支部で学びあいます。
- ・大軍拡・戦争する国づくりをストップさせる運動に取り組みます。
- ・原発再稼働・新增設NOの運動に取り組みます。
- ・核兵器廃絶をめざし、国民平和大行進への参加や原水爆禁止世界大会への代表派遣などにとりくみます。
- ・沖縄辺野古基地建設反対運動と連帯し、基地強化の実態の学習などに取り組みます。

(2) いのち・くらし・人権が守られる地域・社会をめざす

- ・格差と貧困が広がる中、生活相談や食糧配布など生活困窮の方への支援活動に取り組みます。
- ・各事業所では無料低額診療事業を知らせ広げます。
- ・「現行の健康保険証を残せ」の世論を高める運動をすすめます。
- ・訪問介護の基本報酬引き下げについては撤回を求める運動を他団体とともに取り組みます。
- ・介護保険の原則2割負担、要介護2の総合事業移行、ケアプラン有料化などの制度改悪が今後も狙われていることを踏まえ、実現させない介護ウエーブ活動に取り組みます。
- ・各自治体の介護保険料や「介護予防・日常生活支援総合事業」の動向を注視し必要な改善を求めていきます。
- ・ジェンダー平等や多様性などについて考える機会をつくります。

(3) 持続可能な世界をめざす

- ・事業所では省エネ対策を重視し、節電や節水などに取り組みます。
- ・原発に頼らないエネルギー政策への転換を求める運動をすすめます。

第73回通常総代会開催について

2024年3月30日
群馬中央医療生活協同組合
理事長 半澤 正

群馬中央医療生活協同組合定款第50条、52条、53条にもとづき第73回通常総代会を下記のとおり開催いたします。

1. 総代会日程及び会場

日 時：2024年6月15日（土）
午後1時30分～4時30分
会 場：群馬県公社総合ビル
多目的ホール
前橋市大渡町1-10-7

2. 議 題

- 第1号議案 2023年度事業活動のまとめ、事業報告と決算関係書類承認の件
- 第2号議案 2024年度基本方針、事業計画及び予算承認の件
- 第3号議案 役員報酬決定の件

2024年度 地区別総代会議開催

中毛地区は、生協会館の組合員ホールにて、4月17日（水）、4月19日（金）に開催し、総代は全部で83名の参加でした。



中毛地区の様子

桐生地区は、桐生協立診療所内の組合員ホールにて、4月11日（金）に開催し、総代は全部で15名の参加でした。



桐生地区の様子

6月15日（土）の通常総代会を前に、各地区で地区別の総代会議が開催されました。新病院建設に向けての経過報告や2024年度の方針に沿った各地域の特徴的な取り組みが報告されました。

太田地区は、組合員会館のホールと館林のたまり場にて、4月16日（火）の午前と午後で開催しました。総代は全部で30名の参加でした。



太田地区の様子

新病院建設議論の経過報告

2026年竣工を予定している前橋協立病院の新病院建設は、この紙面でも議論の進捗状況をお知らせしてきましたが、2023年12月までにおおむねの配置図・平面図の方向性を固めました。今年1月には組合員さん（主に総代・支部運営委員）への概要説明会を開催し、3D画像などで新病院のイメージも紹介させていただきました。

しかし、その後、総事業費用の見直しをせざるを得ない状況となったため、2024年度地区別総代会議（4月11日～19日まで5会場で開催）にて、総事業費用見直しについての経過を報告いたしました。

以下に概要を掲載いたします。

新病院基本計画策定に向け、京都建築事務所との定例ミーティングを2023年4月から開始し、医師・看護師など病院職員を中心に患者さんの療養・診療環境と職員の労働環境（動線）の両面から平面図の議論をすすめてきました。ミーティングで平面図とともに提案される総事業費用は世界的な原材料の価格高騰などの影響により臨時総代会で承認された基本構想の予算を大きく超過しました。議論が難航する中、建設費用を抑えるために建築方法を変更する方向に舵を切り、軽量鉄骨による診療棟を別棟として2階建てで建設し、重量鉄骨の入院棟2階建てと併設し渡り廊下で繋ぐという配置で平面図を固める予定でした。この時点（2024年1月末）での総事業費用が48億円と予定額40億円を大幅に上回っていることから、2月以降8億円を削減するために京都建築事務所からの提案を受け協議をすすめてきました。新築工事費用そのものの減額は建設面積の縮小を伴うため、新築工事以外で費用削減を検討しました。協議の結果、初期投資の削減はランニングコスト（経費等）として中長期的な費用増となることから、償還計画に大きく影響するため、総事業費用8億円の削減は実質的に困難であり、40億円の総事業費用ではこれまですすめてきた配置図・平面図案の新病院建設は成り立たないということが明らかになりました。

また、建設単価の高騰に加え、日銀の金融政策転換による金利引き上げで利息上昇が想定されること、医療機関の収入を左右する診療報酬はマイナス改定が続いており今後も増収がほとんど見込めないこと、その一方で医師・看護師など人材の確保においては賃金など処遇の改善をすすめていかなければならず費用増が想定されること、などさらに厳しい経営環境が返済計画に大きく影響することになります。

これらの状況をふまえ、基本構想で示した総事業費用（40億円）を減額する必要があること、それに伴う配置図・平面図を見直しせざるを得ないことについて、2024年3月理事会で承認いたしました。

*費用見直しに伴い、今後あらためて配置図・平面図議論をすすめていくこととなります。



新任医師紹介

前橋協立病院 総合診療医 **やすだ 保田** **わかな 和奏**

これまで約2年間、利根中央病院からの出向という扱いで前橋協立病院内科に勤務させていただいていましたが、今回正式にこちらへ着任することとなりました。昨年は無事、総合診療専門医を取得することができ、今年には家庭医療専門医の取得に向けて日々学ばせていただいています。病棟、外来、在宅と、様々なフィールドで地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。地域の活動にも積極的にかかわっていきたくと考えておりますので、見かけた際にはお気軽に声をかけていただくと嬉しいです。今後ともよろしくお祈りいたします。



前橋協立病院 内科医 **きくしま あさひ 菊島 旭**

私は大学1年生のころ初めて民医連について知りました。ひとり一人の生活に寄り添って考え、必要とされる医療について真剣に考える先生方の姿がとても素敵でかっこよくて。その頃から私の夢は医師になることでなくて、'民医連の医師'になることに変わりました。まだまだ勉強をたくさんしていかななくてはなりません、長年の夢の舞台上で誠実に医療に向き合っていきたいと思えます。また、自宅では2児の母として精一杯頑張っています。育児のアドバイスや家事のアドバイスなどいただけたら嬉しいです。

今年も多くの新入職員が入協しました



れ、入協いたしました。先輩方のように患者さんに寄り添いながら、思いやりを持ち、患者さんの生活を豊かにすることができると理学療法士を目指していきたく思います。また自己研鑽することを怠らず、よりよい医療を提供できるように日々頑張っていきたいと思えます。よろしくお祈りいたします。



前橋協立病院 リハビリテーション室
理学療法士 **佐藤 優成**

皆さんの暮らしは「入院中心」から「地域生活中心」へ移行しています。大学の看護実習では、疾患を抱えた方が住み慣れた地域で生活している現状を知り、先述した昨今の医療体制の考えに基づき、患者さんが再び地域での生活を営めるよう支援できる看護師になりたいと感じました。当院は、「生活支援型病院」を目指しており、病気を抱えながら地域で暮らす方を支えることを基本方針としています。この方針に共感し、当院の看護師を志望しました。病院と地域での生活の架け橋となれるような看護師を目指し、精一杯頑張りますので、温かい目で見守っていただけると幸いです。よろしくお祈りいたします。



前橋協立病院 3階病棟
看護師 **久保田 歩佳**

4月から、前橋協立病院の看護師として入協いたしました。

クリニックの中でも特に、患者さんとの親密な関りを大切にしているクリニックだと感じました。この春からそのような環境の中で働けることができ、嬉しく思います。お口の健康を守ることは、全身の健康を守ることだと言われている今、患者さん一人ひとりのライフスタイルに合った、お口の健康のサポートができるよう精一杯頑張ります！



協立歯科クリニック
歯科衛生士 **谷川 瑞稀**

4月から歯科衛生士として入協しました。

地域活動アラカルト

花桃が咲き乱れる小夜戸・大畑へ

相生支部

相生支部のウォーキング班は、4月10日（水）紅白の花桃が咲き乱れる里へ行ってきました。

見学組と健脚組に分かれ、見学組は駐車場で販売している苗木やお弁当を購入し、ゆっくりと散策し、花桃やしだれ桜、また民家の庭に咲いている春の花や山の恵みを満喫しました。健脚組はお弁当を購入し、いざ水沼へ続く花桃街道へ。水沼までの道は、途中まで花桃やしだれ桜、モクレン等たくさんの花が咲いていて、少々的高低差も気になりませんでした。一時間ほど歩くと花はなくなり山道を黙々と歩き続ける苦行。相当グロッキーになってきた頃、見学組の車が迎えに来てくれ、無事に水沼駅で合流し、みなでお弁当を食べました。水沼までの道のりは長かったけれど、花桃の続く道は本当にきれいで、心癒されました。 理事 高橋 喜代美



市民活動フェスティバルで医療生協の健康づくりをアピール！

大泉千代田支部

3月10日（日）大泉町文化むらで『おおいずみ市民活動フェスティバル』が開催され、600人の来場者でにぎわいました。群馬中央医療生活協同組合も協賛団体として歯ブラシ100本を提供してくれました。大泉千代田支部のブースでは、呼気圧（吐く力）やピロピロを吹き伸ばす時間を測定して、「健康のためには息をしっかりと吐くトレーニングが大事ですよ!」とお話ししました。協立歯科クリニックの歯科衛生士の『お口の相談コーナー』も喜ばれました。

ステージ発表では、『免疫力を高める4つのエクササイズ』を紹介しました。①あいうべ体操 ②ピロピロ ③ゆびのば体操 ④ゆるHIIT



大泉町の職員もゆびのば体操を体験 (中央の男性)

(ヒット)などを会場のみなさんも一緒にやってくれて盛り上がりました。『第3のゆびのば体操』の実演では、大泉町の職員にステージに上がってもらって、まずはバランスチェックに挑戦してもらいました。体操の前には、ぐらついてしまったのに、かかとを持ち上げて5秒間キープするだけの簡単な体操を10回やっただけで、体操後のバランスチェックではびくとも動かないのです。大歓声があがりました。「教えて欲しい!」と医療生協のブースへ飛んできた方もいました。これからも町中に元気な人を増やしていきたいです。

支部長 川島 玲子

不安を吐き出し 元気を吸い込む
Dr. 本間の呼吸筋ストレッチ体操

2024年 5月19日 日
13時30分～15時 / 開場:13時
参加無料

「浅くて速い呼吸」を「深くてよい呼吸」に変える呼吸筋ストレッチ体操を日々の生活に取り入れることで、質のよい呼吸を手に入れることができます。さあ、心が安定する「呼吸筋ストレッチ体操」をご一緒に!

会場 洋泉興業大泉町文化むら大ホール
所在地:群馬県邑楽郡大泉町朝日5-24-1
講師 NPO法人安らぎ呼吸プロジェクト 理事長 本間生夫氏
問い合わせ 群馬中央医療生活協同組合
大泉千代田支部事務局 松尾初美 070-4194-1853
大田地区組合員連絡課 吉村善志 0276-45-4989
主催 群馬中央医療生活協同組合大泉千代田支部
令和6年度大泉町元気な地域生活事業補助金制度活用事業

仲間の作品コーナー



鯉のぼりと紫陽花
デイサービス城東利用者・職員一同

群馬中央医療生協主催

2024年度 5.31WHO世界禁煙デー 禁煙ポスター募集！



優秀賞に選ばれた作品には、景品を準備しています。
作品を応募してくれた方全員に参加賞があります。

応募期間：2024年5月17日（金）締切

応募要項

- ・内容は禁煙を広く社会啓発するものとします。
- ・応募対象者は組合員および地域住民（学生含む）とし、年齢制限はありません。
- ・応募サイズは、A3・A4サイズまたは四つ切もしくは八つ切画用紙とします。
- ・作品の裏面に「学校名（学年）・住所・氏名（フリガナ）・電話番号」を明記してください。
- ・応募作品の著作権その他一切の権利は群馬中央医療生協に帰属するものとし、優秀作品（所属・氏名）は「くらしと健康」等に掲載させていただきます。（応募作品は返却しません）

【お問い合わせ先・送付先】

〒371-0811前橋市朝倉町830-1
群馬中央医療生活協同組合 生協事務局組合員活動課
TEL027-265-3531

お米・食材のカンパに ご協力ください

群馬中央医療生協では、フードドライブを実施し、必要とする方に食糧支援をおこなっています。

現在、ご自宅で使われない食料やお米を募集しています。お米は古米でも結構ですので、支援にご協力をお願い致します。

〔集めているもの〕

お米・常温保存が可能な食品

（缶詰め・レトルト食品・インスタント食品・乾麺など）

※賞味期限が2か月以上残っているもの

お問い合わせ： 生協本部 組合員活動課 TEL 027-265-3531（代表）

令和6年度 自治体健診

前橋市

前橋協立病院 前橋協立診療所

予約受付中！

シールが届いてからは、予約が殺到します。
早めのご予約がおススメです!!

ご予約・お問い合わせは

前橋協立病院健診室	前橋協立診療所
TEL027-265-3511(代表)	TEL 027-231-6060
平日：9:30～16:30	平日：9:00～17:00

太田市

太田協立診療所

特定健診・ヘルスチェック

大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診

5月1日～12月20日

随時受付中！

—胃がん検診は要予約です。一度ご来所ください—
（お問い合わせ）TEL0276-45-4911

医療費の支払いにお困りの方は ご相談ください

無料低額診療事業のご案内

無料低額診療事業は、生計困難な方が経済的理由で必要な医療を受ける機会を制限されることがないよう、無料または低額な料金で診療を行う事業として、社会福祉法に位置付けられています。

群馬中央医療生協は「一人ひとりのいのちが大切にされ、人権が尊重されるまちづくりに貢献する」という理念にもとづき、この事業に取り組んでいます。

◆減免の対象となる方

○生計困難者で、1ヶ月の世帯収入が生活保護基準の140%以下の方は、収入額に応じて医療費の本人負担が全額免除または一部免除になります。

○外国人、ホームレス・住所喪失不安定労働者、DV被害者等社会的援助を要する人などで、明らかに無保険の方は無料で診療を行います。

◆実施している事業所 ※問い合わせ及び相談窓口

前橋協立病院	前橋市朝倉町828-1	TEL 027(265)3511
太田協立診療所	太田市石原町927	TEL 0276(45)4911
前橋協立診療所	前橋市城東町3-15-28	TEL 027(231)6060
桐生協立診療所	桐生市相生町2-554-7	TEL 0277(53)3911
協立歯科クリニック	前橋市朝倉町830-1	TEL 027(265)6601

群馬中央医療生協はいま（2024年3月末）

組合員	35,145人
前橋・伊勢崎地域	組合員：26,247人
太田・館林地域	組合員：5,799人
桐生・みどり地域	組合員：2,963人
その他の地域	組合員：136人
出資金	9億5,644万7,700円
一人平均出資金	27,214円

以上、報告・協議の上、提案どおり承認しました。

- ⑩ 2024年度予算案に関する件
- ⑨ 管理者の任免に関する件
- ⑧ 医師の採用に関する件
- ⑦ 理事の辞任に関する件
- ⑥ 理事の辞任に関する件
- ⑤ 新病院事業計画の変更に関する件
- ④ 通常総代会1号議案・2号議案に関する件
- ③ 第73回通常総代会招集に関する件
- ② 専門委員会報告
- ① 会務報告

● 3月30日（土）定数28名中23名の出席で11回理事会を開催しました。

理事会だより

前橋協立病院

前橋市朝倉町828-1

☎ 027-265-3511 (代)

ホームページ



2024年5月1日現在の診療体制
第2土曜日・日曜日・国民の休日は休診
及び年末年始(12月30日～1月3日)は休診

			月	火	水	木	金	土
内科/総合診療	午前	初診	小林修	中村	小野	弘中	保田	大宮
		一般	瀧口道 総合診療:保田 総合診療:瀧口由	瀧口道(第2/4週) 工藤瑞	瀧口道 総合診療:宮澤 小野芳 高柳(第2/4週)	西上(第4休診) 総合診療:小林修 総合診療:瀧口由	瀧口道 総合診療:瀧口由 西上	瀧口道 西上(第4週)
	午後	初診	内科医	工藤瑞	大宮	弘中	橋爪洋	*夜間は予約患者さん専用外来となります。 *急患の方はいつでもご相談下さい。
		一般	田ヶ原	野本	野本三浦章	鈴木	田ヶ原 橋爪洋	
	予約外来	専門	内科/心療内科:鈴木(第1/2/3/5週) 糖尿病:深津 塵肺:小(第4週)	内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津 循環器:須賀 呼吸器:櫻井(第1/3/5週)	内科/心療内科:鈴木 糖尿病運動療法:深津(第1/3週)	糖尿病・甲状腺:松本	内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津	
	夜間	予約外来	内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津	三浦章	三浦章	西上(第4週)	西上(第4週)	
小児科	午前	一般	矢島藤	矢島	齋藤	矢島 齋藤	矢島 齋藤	齋藤 佐藤
		専門	神経発達:齋藤(第2/4週) 精神衛生相談:角田			アレルギー:矢島(第3週休診) アトピー教室:矢島(第3週のみ) 神経発達:齋藤	アレルギー:矢島(第1週休診) 精神衛生相談:角田	
	午後	予防		予防接種:齋藤(第4週は午後3時迄)	予防接種:齋藤(第3週休診)		乳児健診 齋藤(第2・4週)	
		一般	矢島	齋藤	(休診)	齋藤	(休診)	
夜間	専門	神経発達:齋藤	喘息(予約制)第2休診:矢島			喘息(予約制)第3休診:矢島 神経(第3休診):齋藤		
	産婦人科	午前	婦人科 産科	北原(10:00~)	北原(9:45~)予約のみ	北原 予約のみ	北原(第2・4週 10:00~) (第1・3・5週 9:00~)	北原(第1/3週) 西出(第4週)
外科	午後	婦人科	北原	北原	休診(手術)	北原(14:30~)(第2・4休診)	北原	
	夜間	一般	矢島	齋藤	(休診)	齋藤	北原(17:00~18:30)	
整形外科	午前	休診	飯島哲	飯島哲	飯島哲	飯島哲	大島	休診
	午後						長岡(予約制)	
脳神経外科	午前		岩森	岩森	岩森	岩森	岩森	岩森(第4/5週休診)
	午後		岩森	岩森	(岩森)*手術の場合は休診	岩森 第3週休診	岩森	
眼科	午前		朝倉				朝倉	
	午後		茂木 8:30~10:00					
皮膚科	午前		山田	森	森	山田	山田	休診
	午後			手術	森			
内視鏡	午前					工藤隆		
	午後	胃	岡村	柿崎	高草木	植原	坂本	交替制
健診	午前	腸	岡野		山崎			
	午前	交替制		伊藤	交替制	瀧口道	深澤	
	午前	担当医		飯島	飯島	飯島	大島	
小児科受付時間	午前	婦人科	根岸	根岸	飯島	根岸	北原	北原
	午後	午前8:00~11:30 夕方16:45~18:30(月・火・木)*水・金の夜間外来(一般)は休診となります。	その他の科の受付時間			午前8:00~11:30 午後14:00~16:00	救急患者さんにおかれましては、この限りではございません。電話にてお問い合わせ下さい。	

太田協立診療所 太田市石原町927 ☎0276-45-4911

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	加藤江田(第1・3・5) 朱(予約)(第2・4)	加藤遠藤	加藤遠藤	遠藤服部	加藤遠藤	第1週 遠藤 吉岡 第3週 加藤 堀口 遠藤 第4週 加藤 吉岡 第5週 遠藤 吉岡
午後 14:00~17:00	小泉	遠藤(15:00~)	江田	伊藤遠藤	加藤(15:00~)	
夜間 17:00~		加藤				
訪問診療	加藤	遠藤	加藤		遠藤	
内視鏡	櫻井	野田				小澤

*糖尿病の方、健診・予防接種などの検査や経過観察のある方は、なるべくお早めに受付をお願い致します。
*新型コロナウイルスワクチン接種のため、午後の診療時間が一部変更となる場合があります。

前橋協立診療所 前橋市城東町3-15-28 ☎027-231-6060

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	高柳(11:00まで) 井上	高柳(11:00まで) 桑原	桑原 谷口	高柳(11:00まで) 井上	高柳(11:00まで) 桑原	18日:井上 25日:谷口
午後 15:30~17:00	高柳	桑原	井上	井上	井上	
夜間	高柳 17:00~18:30				高柳 17:00~18:00	

発熱外来をおこなっています。風邪症状がある方は、事前にご連絡ください。なるべく待ち時間が少なくなるよう対応させていただきます。
2024年度も前橋市自治体健診受け付けます。ご希望の方はご連絡ください。
*レントゲン:月~金曜日の午前中 *胃カメラ:月・火・木・金曜日午前
*休診:土曜日午後・第2土曜日・日曜日・国民の休日 *訪問診療を行っています。詳しくはお問い合わせください。

協立歯科クリニック 前橋市朝倉町830-1 ☎027-265-6601

	月	火	水	木	金	土
午前 8:40~12:00	半澤 (偶数月第3休診)	半澤	半澤	半澤	半澤 (第2,3,4,5)	半澤 (第1,3,4,5)
	萱間 (偶数月第3)	萱間	萱間	萱間	萱間 (第1,奇数月第4)	萱間 (第2,4,5)
午後 火金 12:30~16:30 月水 13:30~16:30 木 15:00~16:30	桑原	桑原	桑原	桑原	桑原	桑原
	萱間 桑原	萱間 桑原	萱間 桑原	萱間 桑原	半澤 (奇数月第4) 萱間(奇数月第4休診) 桑原	*歯科医の研修等に変更になることがあります。担当制を希望される方は、お手数ですが事前にお問い合わせ下さい。 *待ち時間をなくすために、予約制になっております。お電話で予約できます。 *診療時間中の急患は随時受け付けておりますので、ご連絡ください。 *訪問診療をご希望の方は、お問い合わせ下さい。
夜間 17:30~20:00 (休日は17:00~20:00)		半澤 (偶数月第3)			半澤 (第1,奇数月第4)	萱間 (第2,3,4,5)
		萱間				

あくまでも、基本体制のため、診療月によっては、祝祭日・休日の取得等による変動がありますので、ご了承ください。

桐生協立診療所 桐生市相生町2-554-7

予約制(予約外受付可) ☎0277-53-3911 (予約電話)

診療科	受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
内科	午前8:30~12:00	9:00~	内科医	小林	内科医	鈴木(第4休診) 内科医(第4)	小林	内科医(第1・3) 片岡(第4・5)
	午後15:00~17:00	15:30~	休診	休診	休診	休診	休診	
	夜間17:00~19:00	17:00~				休診		

*当面の間、午後及び夜間の外来診療を休診いたします。 *第2土曜・祝日 休診
ご迷惑をおかけしますがご了承のほど、よろしくお願いいたします。

診療体制は毎月変わる可能性がありますので、受診の際は最新号の「くらしと健康」をご覧ください。事業所へお電話でお問い合わせ下さい。